

脱炭素・経営セミナー

～最新のトレンドを掴み企業の対応を考える～

世界的に、脱炭素の実現が求められる中で、企業の経営においては、カーボンニュートラルや生物多様性、サーキュラーエコノミー等への対応が重要となっています。企業は、このような環境・エネルギー分野の課題について、守り（リスク対応）から攻め（新規事業等）への転換を行う必要があります。

今回は、脱炭素経営に関する先進的な知見を有する講師を招き、最新のトレンドと今後、企業が何をすべきかについてを考えるセミナーを開催します。ぜひご参加ください。

日時

令和6年3月11日(月)
15:00～16:30

場所

松山商工会議所 5階 大ホール
or オンライン

内容

- 脱炭素経営の潮流
- 気候変動・カーボンニュートラル
生物多様性(ネイチャーポジティブ)
サーキュラーエコノミー
に関する国内外の動向や事例
- 企業の対応について
リスク及びビジネスチャンスとは

主催

愛媛県商工会議所連合会
松山商工会議所

共催

松山市SDGs推進協議会

お問い合わせ・お申し込み先

愛媛県商工会議所連合会・松山商工会議所

Tel: 089-941-4111 Fax: 089-947-3126 E-mail: jepfcci@jemcci.jp

ホームページ(<http://www.jemcci.jp/>)・右記QRコード、E-mail、
または下記の申し込み書をFAXにてご送付ください。



講師

Deloitte.
デロイトトーマツ



赤峰 陽太郎氏 (パートナー)

Deloitte Japan Sustainability & Climate Initiative Leader

大学院博士課程修了後、新卒で電力会社に入社。主に企画部門（自由化対応戦略、電気事業連合会対応、需給計画、広域運営、系統計画、技術開発戦略）や人材育成部門を経験。有限責任監査法人トーマツへ入社後は、環境・エネルギー分野のアドバイザー業務に従事。



齋藤 晃太郎氏 (マネージングディレクター)

Deloitte Tohmatu Science and Technology/CNチームリード

大手家電メーカー、エネルギー関連シンクタンク、グローバル環境コンサルティングファーム等を経て現職。カーボンニュートラル・イノベーション技術調査・FS、省エネ・再エネ・温暖化対策等エネルギー政策実行支援、ライフサイクルアセスメント等、資源エネルギー全般に係る多岐にわたる実績を有する。



藤田 大地氏 (マネジャー)

関西リスクアドバイザー/サステナビリティサービス担当

大学卒業後、システムエンジニア職を経てコンサルタントへ転身。環境・エネルギー領域を専門としており、近年は地域の特性を生かした、最適な資源循環の形成による地域課題解決を目指す地域づくりに関するコンサルティングに従事し、関西・四国・西日本にて多くのプロジェクト実績を有する。

参加申し込み書

事業所名		住所	〒	-
連絡先	TEL ()			
氏名				
所属				
役職				
E-mail				
参加方法	会場 ・ オンライン	会場 ・ オンライン	会場 ・ オンライン	会場 ・ オンライン

*ご記入いただいた内容は、本事業に利用するほか、当会議所からの各種連絡・情報提供・調査分析のために利用することがあります。